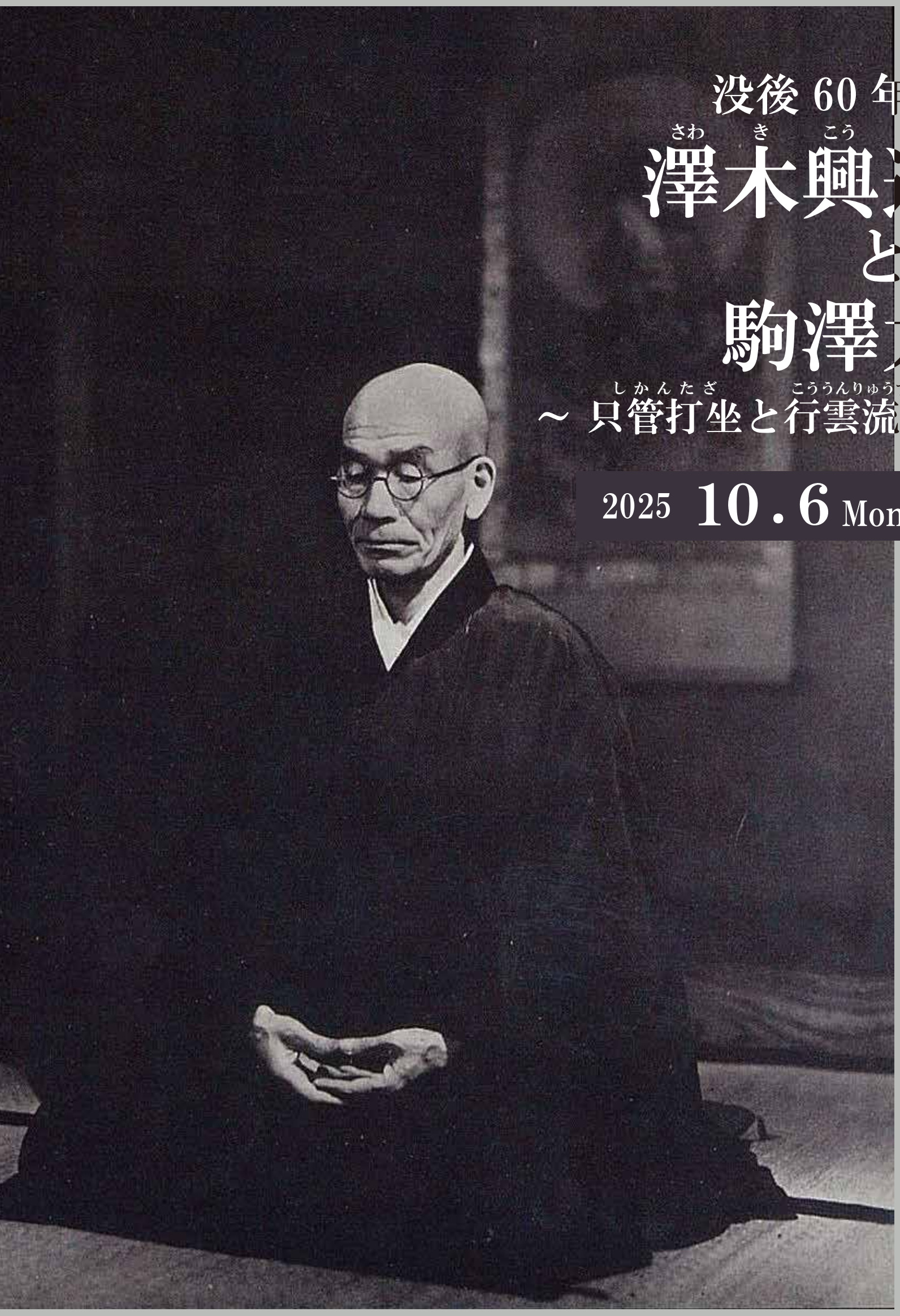
没後60年企画展

澤木興道老師と駒澤大学

～ 只管打坐と行雲流水を貫いた禅僧 ～

2025 10.6 Mon. - 11.15 Sat.



澤木興道老師（1880-1965）

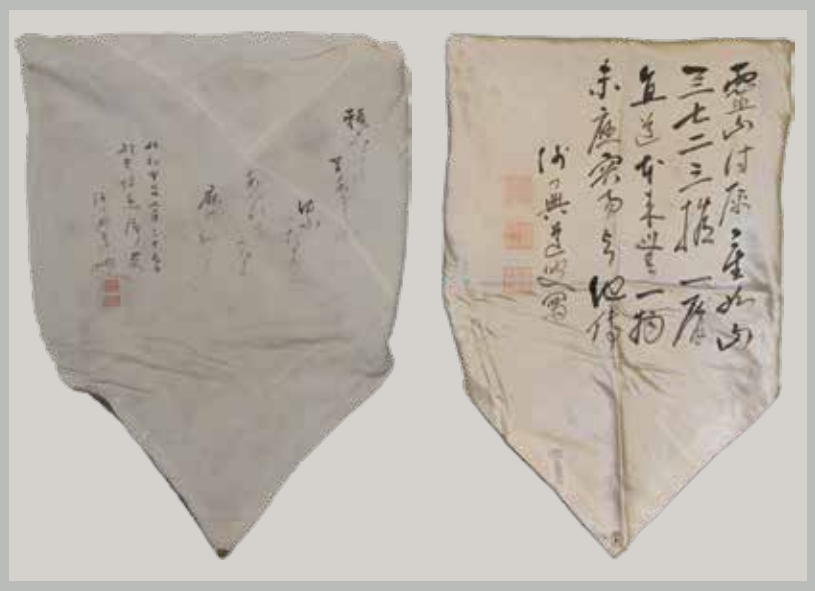
関連イベント

第46回禅博セミナー

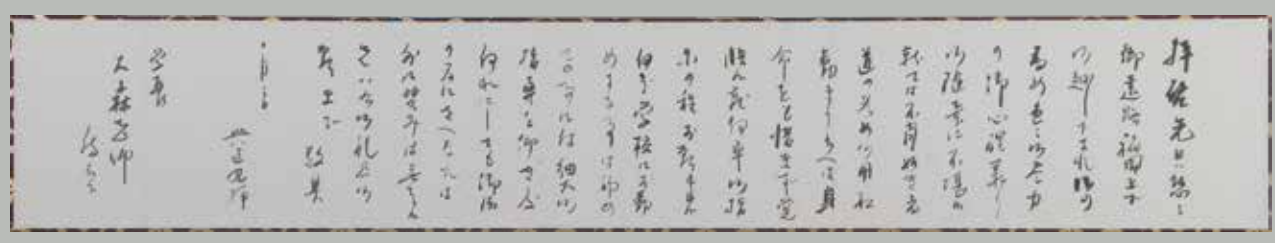
駒澤大学に坐禅の授業を始めた澤木興道という人

日　程　10月29日（水）16時20分～17時50分
会　場　駒澤大学　駒沢キャンパス　中央講堂
講　師　駒澤大学仏教学部教授　角田泰隆先生
定　員　１５０名

※詳細はホームページをご覧ください



澤木興道筆　袈裟袋墨書　鈴木一馨氏所蔵

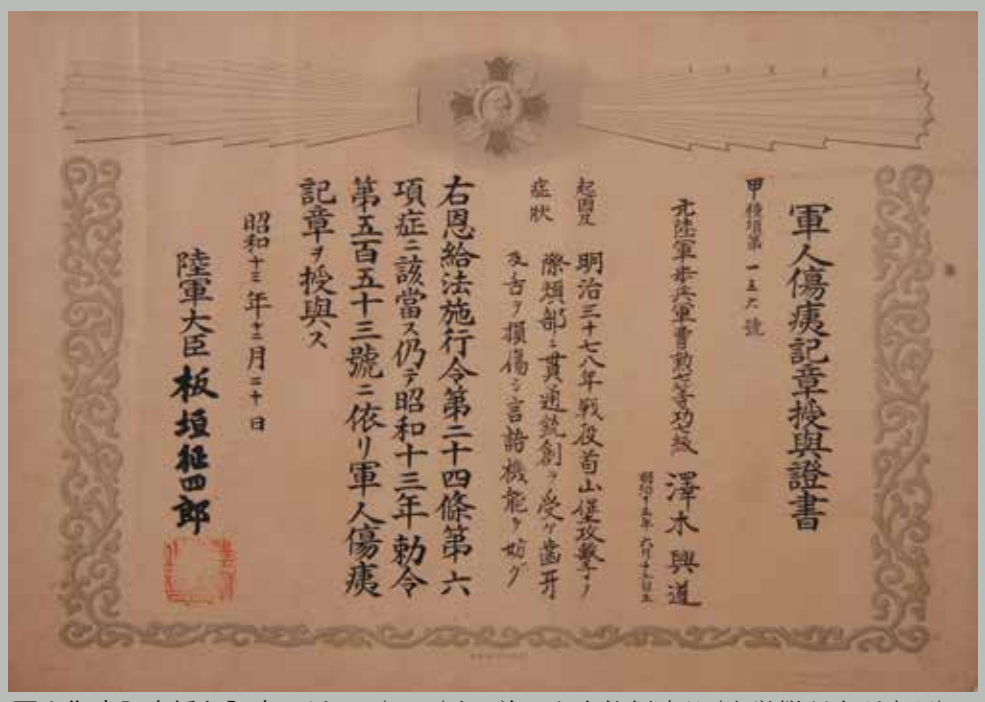


澤木興道書簡　昭和10(1935)年　当館所蔵(中條道昭氏寄贈)
本学の坐禅担当教員への着任を受諾する決意を述べた書簡

開館時間	10:00～16:30（入館は16:15まで）
休館日	土（第3土除く）・日・祝 その他大学の定める休業日
入館料	無料
問い合わせ	〒154-8525　東京都世田谷区駒沢1-23-1 TEL（03）3418-9610
後援	世田谷区教育委員会

駒澤大学禅文化歴史博物館
The Museum of Zen Culture and History

澤木興道筆　円相「円同太虚　無欠無餘」（『信心銘』）
昭和時代　弟子丸泰仙師遺品（本学禅研究所寄託）



軍人傷痍記章授与証書　昭和 13（1938）年　弟子丸泰仙師遺品（本学禅研究所寄託）
澤木老師は 25 歳の時、日露戦争に出征し顎に重傷を負った。

没後６０年企画展

澤木興道老師と駒澤大学

～只管打坐と行雲流水を貫いた禅僧～

澤木興道老師（１８８０～１９６５）は、今日の曹洞宗の坐禅の普及に務めた人物として知られています。澤木老師は寺の住職にならず、「行雲流水」の生涯を貫いた清貧な姿から「宿なし興道」と呼ばれ、今日なお尊崇する人が絶えません。

澤木老師は昭和１０（１９３５）年に駒澤大学に着任し、本学で坐禅の授業を始めた人物でもあります。本学の坐禅の授業の基礎を築き、その峻厳にして綿密な指導法は今日に継承されています。

本年は澤木老師没後６０年に当たります。これにちなんで、澤木老師ゆかりの品や墨蹟等、初公開の資料を中心に展示し、老師の行跡と遺徳をしのびたいと思います。

澤木興道筆　一行書「到處無心便是山」（『大智禅師偈頌』）昭和時代　当館蔵（伊藤隆寿氏寄贈）

伝澤木老師着用袈裟　昭和時代　当館蔵（吉田道興氏寄贈）

初期の坐禅の授業で使われた単（本学所蔵）

唯識学の自筆写本　明治 39～大正元（1906～12）年　本学図書館蔵（澤木文庫）
日露戦争後、澤木老師は法隆寺勧学院を中心に唯識学を学ぶ。多くの自筆写本が残され巻末には書写した磨書・日時などが記される。

駒澤大学禅文化歴史博物館
The Museum of Zen Culture and History

住　　所：〒 154－8525　東京都世田谷区駒沢 1－23－1
電　　話：03－3418－9610
開館日時：月～金・第 3 土　10：00 ～ 16：30
休　　館：土・日・祝　その他大学の定める休業日
アクセス：東急田園都市線「駒沢大学」駅徒歩 10 分
後　　援：世田谷区教育委員会

詳細はこちら→